

お家の未来を 考えるノート

人口が減少するにつれ空き家が増加し、地域に疲弊をもたらすことが全国的に問題となっています。2033年には3軒に1軒が空き家になるとの予測も出ていますが地方、とりわけ中山間地域では、もっと多くが空き家となってしまう可能性があります。この先のお家のこと、近所の空き家のことを考えてみませんか。将来空き家になったとしてもあまり困らないと思いませんか。空き家になることで、大切な資産が、将来はお荷物になってしまうかもしれません。

これは、**お家を空き家にしないことで、お家を守ること、町を守ること**につなげる「**お家の未来を考えるノート**」です。

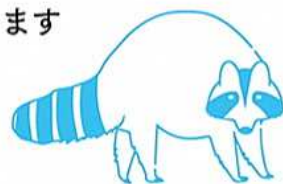
空き家になる原因を知っていますか？

- ・古くなったまま放置してしまうから
- ・家の活用方法がわからないから
- ・遠方に住んでいるため管理ができないから
- ・他人に貸すことへの抵抗感があるから
- ・解体費用が掛かるから
- ・相談人が確定していないから
- ・更地にすると固定資産税が高くなるから
- ・空き家のままでも困らないから
- ・仏壇・家具・家財の処分・移動ができないから

心当たりありませんか？

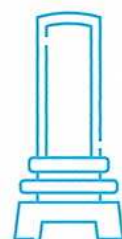
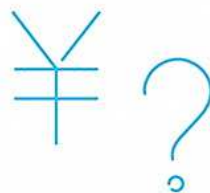
空き家を放置すると大変になります

- ・人が住まなくなると建物の劣化が急速に進みます
- ・空き家になると小動物が住みつく場合があります
- ・建物の劣化が進むと改修・修繕・除草・害虫駆除などの費用がかかります
- ・建物の管理が不十分だと固定資産税が上昇する場合があります
- ・建物の管理が悪いと近隣に危害・損害を及ぼす可能性があります
- ・建物の管理が悪い状態が続くと家の価値が下がります



空き家にする前に、家を守ることを考えてみませんか？

- ・家財などの片付けを考えましょう
- ・土地や古い建物の価値を知ることも大切です
- ・家を貸すことを考えてみましょう
- ・仏壇・家財があっても家を貸すことは可能です
- ・管理を委託することも可能です
- ・家を守るために家族や詳しい人に相談をしませんか？



ぜひ、家族や親類、地域で相談をはじめましょう！

お家のチェックシート

まずはお家についてチェック☑していきましょう

- 登記上の土地・建物の名義人は誰か分かっている
- 抵当権などの設定はない
- 住宅ローンが残っていない
- 土地の境界は分かっている
- 固定資産税は把握している
- 家や土地の価値がどれくらいか知っている
- 将来空き家になる心配はない
- 家を相続する人が決まっている
- 家の相続やこれからについて、家族と相談している
- 空き家になっても家族が管理する
- 家財道具の処分方法や費用について知っている
- 空き家になった場合の仏壇の供養方法を決めている



その他気になること

[]

いくつチェックが付きましたか？
気になることはありませんか？

／ 気になることがあったらまずは相談 ／

家の相談チェックシート

- 空き家になりそうだが、どうしたらよいか
- 空き家になってご近所に迷惑をかけないか心配
- 空き家を解体して、更地にすることについて
- 空き家の管理をしてほしい
- 空き家を貸すことについて
- 空き家を貸した場合の不具合について
- 空き家を貸した場合に入居者があるのか
- 空き家を売りたいがどうすればよいか
- 土地・家の価値を知りたい
- 家財道具の片付け、仏壇の取り扱いについて

その他気になること

[]

／ これからの家のことを相談されたい方は下記へご連絡ください ／

相談窓口 NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会

住所 鳥取市鹿野町鹿野1809-1(しかの心内)

連絡先 0857-84-1188 **Mail** info@shikano.org



NPO 法人

いんしゅう鹿野
まちづくり協議会



まずはご相談ください！

- 鳥取市から「移住定住空き家運營業務」の委託を受けています
- 鳥取市鹿野町総合支所と協力して取り組んでいます
- 空き家について、また空き家になる前の相談も受けています
- 現在鹿野町内の空き家30ヶ所を以上活かしています
- 空き家の掃除・風通しなど管理にも取り組んでいます
- 片付けは協議会が協力して取り組みます
- 所有者が遠くにお住まいでも相談をお受けします